

## 2019 年度ゼミ合宿報告書

日時：9月17日（火）～9月19日（木）

場所：KYOSTAY いろは梅小路（京都府京都市下京区）

参加者：菅谷克行研究室 14 名（3 年生：7 名，4 年生：6 名，教員：1 名）

菅谷研究室（現代社会学科・メディア文化）では、専門教育・研究指導の一環として、毎年夏に合宿形式のゼミを実施している。専門分野・研究に関する学びの深化と、学年を超えたゼミ生相互の親睦を深めることをテーマとし、4 年生が中心となって企画・実行している。

今年度の主な内容は以下のとおり。

### 輪読会：

課題図書「IT 全史 -情報技術の 250 年を読む-」を事前に読んでおき、担当章のレジюме（電子ファイル）を作成・共有しておく。合宿では、レジюмеをもとに内容説明と質疑応答・議論をした。宿泊所での実施のため、時間的制約を気にすることなくディスカッションすることができ、内容の理解深化につながった。

### 情報デザインの観点で京都を視る：

京都市内各所を情報デザインの観点を持って散策・写真撮影し、宿泊所に戻ってから各自の着眼点や分析内容について写真を提示しながら発表・解説した。その後、質疑応答や議論を交えて相互評価をおこない、情報デザイン活用に関する実践的理解を深めた。特に国際的な観光都市である京都において、観光客や外国人に向けた案内・配慮等の面で情報デザインがどのように活かされているのかについて、様々な視点から意見交換ができた。教室内では学ぶことが難しい事例視察を交えた貴重な学びの機会となった。

### 和菓子作り体験：

学生相互の親睦を深めるため、和菓子作り体験をおこなった。完成した生菓子（きんとん）はその場で抹茶とともにいただき、干菓子（きざと）と生菓子（練り切り）は土産として持ち帰った。自分の手で作る楽しさや味わいを感じるとともに、季節を表現する和菓子の心を垣間見ることができ、貴重な体験となった。

企画・手配・しおり作成などの事前準備や勉強会の内容も含め、合宿全般を通じて学生の主体的活動により計画・実行した。そのため、研究・学術面の理解深化のみならず、コミュニケーション力、協調性、企画・実行力などの育成につながる、幅広い総合的な学びの機会としても充実した合宿であった。

合宿中の写真



ゼミ（輪読会）



ゼミ（写真説明と相互評価）



祇園



和菓子作り体験



渡月橋



京都駅ビル